



令和2年(2020年)第51週 2020年12月14日(月)~2020年12月20日(日)

# 熊本市 感染症発生動向調査 速報



## ●年末年始も引き続き感染症予防に努めましょう【第51週(12月14日~12月20日)】

感染症発生動向調査で、熊本市の定点医療機関(定点数25ヶ所)からのインフルエンザ患者報告数は今週ゼロでした。一方、感染性胃腸炎は定点医療機関あたりの患者報告数は、9.44人(定点数16ヶ所、患者報告数151人)となり今回も増加しています。ノロウイルスやロタウイルスの場合、少ないウイルス量でも感染します。こまめに丁寧に手を洗うなど、引き続き感染予防に努めましょう。

### 《インフルエンザの予防について》

インフルエンザの感染経路は患者の咳などのしぶき(飛沫)を吸い込むことによる飛沫感染が主ですが、ウイルスが付着した手で口や鼻に触れることによる接触感染もあります。

- ①流行前のワクチン接種 ②外出後の手洗いなど ③適度な湿度の保持
- ④十分な休養とバランスのとれた栄養摂取 ⑤人混みや繁華街への外出を控える

厚生労働省「インフルエンザ(総合対策)」



**☝ 手洗い:** 外出後は流水・石鹸によりしっかり手を洗い流しましょう。



ポイント



(2度洗いが効果的!) アルコールによる手指消毒もインフルエンザには効果があります。

**☝ 咳エチケット:** マスクをすることで、咳やくしゃみなどのしぶきが空中へ飛ぶ事を防ぐため、咳やくしゃみが出る人は咳エチケットとして、マスクをしましょう。また、予防のため、人ごみに入る場合や感染者の看護をする場合などにはマスクを着用しましょう。マスクは知らない間にインフルエンザウイルスが付いた手で口や鼻を触ることも防ぎます。

**☝ 食事の時の工夫:** 食事のときの会話は楽しいものですが、向かい合わせを避けて座り静かに食事をする方が、飛沫感染防止になります。隣に座るときも間隔をあけて座りましょう。

**☝ アルコール消毒:** ドアノブや机など、人の手がよく触れると思われるところをアルコールで消毒しましょう。  
**※注意!!** アルコールなどをスプレーするとインフルエンザウイルスまで空中に舞い上がり、吸い込んでしまう可能性がありますので、スプレー式を使う時は布やペーパーに吹き付けたもので拭き取りをしましょう。

期 間		2020年 50週		2020年 51週	
		12/7~12/13		12/14~12/20 (最新)	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ	➡	0	0.00	0	0.00
RSウイルス感染症	➡	0	0.00	1	0.06
咽頭結膜熱(プール熱)	➡	4	0.25	6	0.38
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡	6	0.38	10	0.63
感染性胃腸炎	➡ <b>注意!!</b>	115	7.19	151	9.44
水痘(みずぼうそう)	➡	2	0.13	3	0.19
手足口病	➡	16	1.00	7	0.44
伝染性紅斑(りんご病)	➡	0	0.00	0	0.00
突発性発しん	➡	16	1.00	15	0.94
ヘルパンギーナ	➡	1	0.06	0	0.00
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	➡	0	0.00	1	0.06
急性出血性結膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)	➡	10	2.00	2	0.40
細菌性髄膜炎	➡	0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎	➡	0	0.00	1	0.20
マイコプラズマ肺炎	➡	0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	➡	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	➡	0	0.00	0	0.00